



2023年12月19日

各位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問合せ先 執行役 CFO 北川 智哉
(TEL. 03-6214-3600)

最近投資家の皆様から頂いたご質問と回答

平素より当社事業へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当社が最近投資家の皆様からよくいただきますご質問とそのお答えを、下記の通り公表させていただきます。なお、本開示は情報発信の強化及びフェアディスクロージャーの観点から開示するものです。

Q1：2023年12月6日の開示に、米国のナスダック上場企業との取引に関連して8,873百万円をその他収益に計上するとありますが、どのような計算でこうなるのでしょうか？

A1：端的に申し上げますと、当時グループ会社ではないCatalyst Biosciences, Inc.（以下「CBIO」、現Gyre Therapeutics, Inc.（以下「Gyre」）にF351の中国以外の権利を譲渡した取引で受領した優先株式分に当たります。

2022年12月27日の開示にてご説明いたしましたとおり、F351（一般名：ヒドロニドン）の中国以外の権利譲渡対価として、当社グループはCBIOの普通株式6,266,521株、優先株式12,340株（普通株に転換すると123,400,000株）を取得いたしました。そして、2023年2月15日開示の2022年12月期決算短信においてご報告いたしましたとおり、監査法人と協議の上、普通株式分432.2百万円のみを2022年度その他の収益に計上いたしました。

その後、2023年10月31日に開示いたしましたとおり、諸手続き完了に伴い、優先株式12,340株を普通株式123,400,000株に転換いたしました。これに2023年10月30日におけるナスダック市場でのCBIO終値0.51米ドルをかけることにより、62,934,000米ドルとなります。これに米ドル円想定為替レート141円をかけることにより、8,873百万円となっております。

なお、CBIOはGyreとなり、1対15の株式併合を行い、GNIグループは現在、Gyre株式72,773,220株を保有しております。その内の8,226,666株（123,400,000/15株）である、11.3%が今回の計上対象となっております。

Q2：GyreがF351の代謝障害関連脂肪肝炎向け(MASH)臨床開発を米国で行うということですが、これは単独で行うのでしょうか、それともどこかと提携する予定でしょうか？

A2：既発表の通り2024年より第Ⅱ相をスタートいたします。それに向け様々な検討をしておりますが、現時点におきまして詳細な回答は差し控えさせていただきます。Gyreより正式発表がありますまで、お待ちください。

Q3：8月に機関投資家向け IR ミーティング実施回数を、また11月には機関投資家比率15%以上を条件とする新株予約権を役職員に発行していますが、実際にどれくらいの回数の IR ミーティングを行い、達成できるとお考えでしょうか？

A3：ここ数カ月は、1カ月当たり15から20回ほどのIRミーティングをさせていただいております。また、直近開催いたしました証券会社主催のスマールミーティングには、26名もの機関投資家の皆様が参加してくださり、弊社への興味の高さを実感しております。

Q4：Q3に関してですが、IRにどのような機関投資家が参加しておりますでしょうか？

A4：当初は、ヘッジファンドおよび、中小型株やグロース系の機関投資家がメインでしたが、最近では、国内のバリュー系の機関投資家からのIR依頼も増えております。

以上